

# たけやの



2024年10月15日  
自主学童保育でのまぐろ



## 芸術の秋 お楽しみ会 11/23(土)に向けて、レッツゴー

ささのほくらぶの文化行事、秋の取り組み「お楽しみ会」がスタートしました！ 9/27(金)30(月)に指導員へ行った、デモンストレーション、兄弟のいる1年生は、お兄さん、お姉さんたちの本番を見て、「知っているよ、見た！」という人もいました。初めて見た1年生たちは、くい入るように見えて、(指)としても嬉しかったです。これから当日に向けて、一緒にがんばっていきましょう。気持ちが高まりました。その後、こどもたちは、パネルシアター、フラックパネルシアター、人形劇、影絵の中から、第1~第3希望を考えました。(指)からは、「誰とやりたいかもあるけれど、やりたいものを選んでね」と話しました。3年生以上のこどもたちは、「〇〇さんと一緒にやつ」、「△△は、どれにしているの?」と、誰と一緒にのグループで出来るかが、最重要ポイントのようでした。こどもたちの希望を一覧表にしてみると、昨年同様、フラックパネルシアターが18人(第一希望)と最多。こどもたちが、どうして、この演目を選んだのかという理由を聞いていたので、みんな第一希望にしてあげたいです。けれど、こどもたちと「去年、一昨年、フラックをやっていない人に」、「6年生は、今年で最後なので、やらせてあげたいね」ということを話し、相談しました。「それなら他のでいいよ!」、「1年生の時にやってるからいいよ」と、ゆずってくれました。自分のやりたい気持ちも毎日、一緒に生活(こどもたち)

している人たちの思いを想像し、受け止め、自分の考えをさらに深めていたり、友だちと一緒につくれる期待感にワクワクしていたり、こどもたちの中にある、共感する力、あふれ出すエネルギーに心動かされ、(指)として、こどもたちと一緒に、つくっていきましょうと楽しんでいたり、ばいになります。ハンドベル(4年生以上)リコーダー合奏(3年生以上)は希望する人々と曲目を相談して決めました。曲目を決める過程にもいろいろなことがありました。一度経験している人たちは、1つの曲を、それぞれを担当する音(ハンドベル)、パート(リコーダー)に別れてつくり上げる達成感、心地良さを体験しているので、「早く相談しようよ!」と(指)を急がします。メンバーを見ながら、「この曲はどう?」「どんな曲がいいかな」とこどもたちと2~4日間、相談を重ねて曲目が決まり、練習が始まっています。今後をお楽しみに!

役を決める時の  
エピソード

一部を抜粋しますね。  
人それぞれ、エピソードがたくさんです!

★1年生のくん「登場する回数少ないね。同じグループのちゃん、学年が上がるよ。出る回数セリフも少なくなるよ。セリフが少なくていいや。は年上かやるんだよ。」「わかった!」とても納得した様子。くん、経験を重ねている5年生の話。とても実感かこも、ていて、相手にも伝わる内容で、とても感心しました。

★3年生のさん「ナレーターやりたい」「別の役もやりたい」(指)「やる気すごいね!」今年、マイクつけられるよね?たくさん出る人かつけられる人でしょう!」「何人つけられる?」「2人だよ。」「練習しながら考えるから、また決まってるないよ。」「ナレーターはつりられるよね。ほとんどの出るもんね。」「同じグループ、1年生のちゃんか台本にマーカーをつけている時は、やさしくこたえと教えてくれたり、と、とても張り切っていて頼もしいです。

お知らせ



こどもたちの様子をたくさん話し合おう!

保護者懇談会 10/19(土) 18:20~20:40 野川老人いこいの家にて。